

平成 28 年度 瀬谷地区センター事業計画書

1 施設設置目的を踏まえた管理運営計画

地区センターは、地域にお住まいの方々が、自らの生活環境の向上のために自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、講演会、サークル活動などを通じて相互交流を深めていくことを目的としています。この設置目的を達成するため、瀬谷区役所との連携を図りながら、次の方針に基づき地域に密着した施設の運営に努めていきます。

- ①センター委員会、利用者会議等における区民のニーズを反映した施設運営
- ②幅広い年齢層やニーズに対応した自主事業の実施と自主グループの創設支援等
- ③地域の団体と連携した日々の活動やイベントを通じた活動拠点の提供
- ④瀬谷区政の重点施策である「子ども・青少年の育成」「健康・福祉の充実」「安全・安心のまちづくり」「魅力の創出・区民協働の推進」等の事業に対する協力体制の確立

2 地域特性、地域ニーズを踏まえた管理運営計画

瀬谷センターは、瀬谷区のほぼ中心に位置し、また交通の便の良さから「瀬谷区新年祝賀会」「瀬谷区美術展」「瀬谷区新春大華展・大茶会」「瀬谷かるた大会」等の瀬谷区の主要行事の活動拠点となっています。これら瀬谷センターの地域の特徴を踏まえ、利用者、地域の方々のニーズに的確に応える施設運営を目指していきます。

3 施設の安全性、安定的な維持管理計画

館長、副館長、スタッフを配置し、全ての時間帯において責任者を含めて4名以上が勤務し、館の円滑運営に努めます。

個人情報保護について研修を全職員に実施し、法及び条例の趣旨の周知と日々の事務における個人情報の保護の徹底を図っていきます。

緊急時対応マニュアル等に基づき、日頃から防犯・防災その他の緊急時対応には万全を期します。

建物・設備については、安全で快適にご利用いただけるよう維持・管理に努めます。

4 利用者ニーズの把握、サービスの向上計画、利用促進計画

利用者ニーズの把握については、地域関係団体で構成されるセンター委員会を活用してニーズを把握します。毎月発行の「瀬谷センターだより」やホームページ、屋外掲示板等で情報発信に努めます。利用者との日常対話、利用者アンケートの実施、常設のご意見箱や利用者会議等から、地域、利用者ニーズの把握に努めます。

利用者からの意見、要望に対し迅速・丁寧に対応していきます。即対応できない課題については、理由と代替え案を提示し説明責任を果たしていきます。事業計画や利用者アンケートの意見、要望の対応については、「瀬谷センターだより」、センター委員会や利用者会議の場において提示し、情報公開に努めます。

利用者満足度、利用者サービス向上を基本姿勢として、「また来館したい瀬谷センター」と言われる利用者が増えるように、「笑顔で、目を見て、共感の姿勢での挨拶や声かけ」を励行し、地域の皆様の「困らん」の場としてご利用いただけるよう、瀬谷センター全職員が「チーム」で取り組んでいきます。

5 自主事業計画

瀬谷地区センターでは、地域の方々が自らの生活環境の向上を目指し、自主的に活動し相互交流を深めて頂く為、利用者の皆さまからのアンケートを実施し、地域、利用者のニーズを捉えた「書道：暮らしに役立つ書」や「世界遺産を学びたい：世界遺産から学ぶ世界史」等を実施します。また、瀬谷センターは瀬谷区の「エコ拠点」となっており、今年度はエコに関する事業として、「おしゃれな布ぞうり」を題材に講座として実施します。子ども向けの自主事業として「瀬谷センターのお仕事体験」「夏休み小学生臨時学習室解放」、「日本文化を学ぼう；茶道・囲碁・生け花」等を実施します。

瀬谷センターは、瀬谷地区センターと老人福祉センター（和楽荘）の複合館です。和楽荘共催事業では、地域の「せや・ガイドの会」の皆さんのご協力を得て、「瀬谷カルタ.歴史を訪ねる」と「瀬谷八福神巡り」を開催する予定です。講師は、区内在住者又は近隣の方にご協力して頂きます。

また、子どもから高齢者まで、地域の方々が一緒に参加できる複合館ならではの連携自主事業として「瀬谷センターまつり」、「ロビーコンサート」・「クリスマスコンサート」など老人福祉センター「和楽荘」とのジョイントコンサートを今年度も継続して実施し、相互交流、連携を深めていきます。

平成28年度 瀬谷地区センター自主事業計画

No	教室名	対象者	募集人数	開催期間	回数	予算(円)
1	骨盤ストレッチ(水)	16才以上	50名	4月～9月	10	78,000
2	エアロビクス(金) ～楽しく脂肪をやっつけよう～	16才以上	50名	4月～9月	9	71,000
3	かおる先生直伝!! ぶきっちゃんも楽しく作れるハンドメイド	成人	15名	5月～3月	7	39,000
4	暮らしに役立つ書	成人	16名	5月	3	17,000
5	プロに学ぶ写真入門	成人	15名	6月	4	23,000
6	世界にひとつ!オリジナルご朱印帳	16才以上	20名	6月	3	21,000
7	流行!手づくりアクセサリ (プラスチック粘土・UVレジ)	成人	12名	6月	4	32,000
8	ボクササイズ	成人	10名	6月～7月	5	39,000
9	横浜の歌を歌おう♪	成人	20名	10月	8	45,000
10	素敵にエコ!おしゃれな布ぞうり	成人	20名	7月	3	17,000
11	プラネタリウムで星の観察! 8月…月と土星・3月…月と金星	小学生以上	20名	8月・3月	各1	14,000
12	お香の魅力	成人	15名	9月	3	24,000
13	世界遺産に学ぶ世界史	成人	20名	9月～11月	6	34,000
14	肩甲骨(健康コツ!)ストレッチ(水)	16才以上	50名	10月～3月	10	78,000
15	エアロビクス(金) ～サビない身体をつくろう～	16才以上	50名	10月～3月	10	78,000
16	羊毛フェルトでつくるぬいぐるみ (バーバパパ)	成人	10名	10月	3	17,000
17	文学講座 ～奥のほそ道～	成人	30名	10月～11月	8	63,000
18	～和楽荘共催～ 瀬谷カルタ・歴史を訪ねる(探訪・座学)	小学1年生以上	15名	10月～11月	4	17,000
19	つるし飾り(桃の節句)	成人	16名	10月～12月	6	34,000
20	出来ることから始めよう!エコ講座	どなたでも	20名	11月	1	0
21	お正月の寄せ植え	成人	15名	12月	1	6,000
22	お気軽ワークショップ! 手ぶらで生け花体験	成人	16名	12月	1	12,000
23	ハワイアンキルト ～ソーイングポーチ～	成人	20名	1月～3月	5	28,000
24	つるし飾り(端午の節句)	成人	16名	1月～3月	6	34,000
25	～和楽荘共催～瀬谷八福神巡り	小学1年生以上	15名	1月	1	6,000
26	知って得する講座～認知症ってなんだろう?～	16才以上	20名	3月	1	0
27	うわばきデコ(保育つき)	成人	10名	1月	1	13,000
28	ロビーコンサート(共催)	どなたでも		未定	未定	60,000
合 計					123	900,000

平成28年度 瀬谷地区センター自主事業(ワンパク)計画

No	教室名	対象者	募集人数	開催期間	回数	予算(円)
1	すきっぷすのおはなし会	親子	20組	5月～2月	8	27,000
2	小中学生卓球教室	小・中学生	30名	4月～10月	3	37,000
3	小中学生バドミントン教室	小・中学生	30名	5月～11月	3	36,000
4	影絵を楽しく体験	小学生	20名	4月	1	6,000
5	日本の文化を学ぼう① 初めてのお抹茶教室	小・中学生	12名	5月～6月	3	20,000
6	瀬谷サイエンスクラブ	小学生	16名	7月・10月	2	13,000
7	日本の文化を学ぼう② 小学生囲碁入門	小学生	20名	7月	2	12,000
8	七夕まつり(人形劇と飾り作り)	幼児・小学生	20名	7月	1	12,000
9	絵画教室	小学生	20名	8月	1	7,000
10	ヨコハマエコスクール 紙すきでエコ葉書	小学生	16名	7月	1	11,000
11	夏休み工作教室	小学生	10名	8月	1	6,000
12	ヨコハマ音まつり 親子で音遊び!	親子	16名	9月	2	12,000
13	ヨコハマ音まつり 世界の楽器体験	幼児・小学生	15名	9月	1	11,000
14	子供料理教室(瀬谷区ヘルスメイト共催)	小学生	16名	10月	1	1,000
15	親子料理教室(瀬谷区ヘルスメイト共催)	親子	8組	1月	1	1,000
16	ヒップホップ教室	小・中学生	20名	11月	2	18,000
17	日本の文化を学ぼう③ 花と遊ぶ生け花教室	幼・小・中	16名	11月・12月	2	19,000
18	バレンタインのお菓子作り教室	小・中学生	20名	1月	1	9,000
19	ゆび編みで作るクリスマスリース	小学生	20名	12月	1	6,000
20	英語でクッキング	小学生	20名	3月	1	6,000
21	夏休みセンターのお仕事体験	幼児・小学生		7月～8月		0
22	夏休み小学生臨時学習室開放	小学生		7月～8月		0
	合計				38	270,000

平成28年度 瀬谷地区センター自主事業(共通)計画
(ニーズ対応費で対応)

No	教室名	対象者	募集人数	開催期間	回数	予算(円)
1	わくわく! スポーツイベント	どなたでも	自由参加	10月	1	50,000
2	瀬谷センターまつり	どなたでも	自由参加	11月	1	390,000
3	クリスマスコンサート&クリスマスおはなし会	どなたでも	自由参加	12月	1	160000
	合計				3	600,000

平成28年度 「横浜市瀬谷地区センター」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	70,413,000		70,413,000		70,413,000	横浜市より
利用料金収入	3,791,000		3,791,000		3,791,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	450,000		450,000		450,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	2,048,000	0	2,048,000	0	2,048,000	
印刷代	407,000		407,000		407,000	
自動販売機手数料	1,148,000		1,148,000		1,148,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他（ ）	493,000		493,000		493,000	
収入合計	76,702,000	0	76,702,000	0	76,702,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,757,000	0	30,757,000	0	30,757,000	
給与・賃金	28,038,000		28,038,000		28,038,000	
社会保険料	2,253,000		2,253,000		2,253,000	
通勤手当	207,000		207,000		207,000	
健康診断費	235,000		235,000		235,000	
勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000		24,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	3,671,000	0	3,671,000	0	3,671,000	
旅費	17,000		17,000		17,000	
消耗品費	1,258,000		1,258,000		1,258,000	
会議諸費	32,000		32,000		32,000	
印刷製本費	171,000		171,000		171,000	
通信費	379,000		379,000		379,000	
使用料及び賃借料	555,000	0	555,000	0	555,000	
横浜市への支払分	112,000		112,000		112,000	
その他	443,000		443,000		443,000	
備品購入費	419,000		419,000		419,000	
図書購入費	733,000		733,000		733,000	
施設賠償責任保険	46,000		46,000		46,000	
職員等研修費	12,000		12,000		12,000	
振込手数料	17,000		17,000		17,000	
リース料	32,000		32,000		32,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
事業費	1,620,000	0	1,620,000	0	1,620,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,620,000		1,620,000		1,620,000	
自主事業費	0		0		0	
管理費	21,968,000	0	21,968,000	0	21,968,000	
光熱水費	7,611,000	0	7,611,000	0	7,611,000	
電気料金	4,192,000		4,192,000		4,192,000	
ガス料金	1,832,000		1,832,000		1,832,000	
水道料金	1,587,000		1,587,000		1,587,000	
清掃費	2,849,000		2,849,000		2,849,000	
修繕費	3,256,000		3,256,000		3,256,000	
機械警備費	251,000		251,000		251,000	
設備保全費	8,001,000	0	8,001,000	0	8,001,000	
空調衛生設備保守	1,443,000		1,443,000		1,443,000	
消防設備保守	88,000		88,000		88,000	
電気設備保守	5,100,000		5,100,000		5,100,000	
害虫駆除清掃保守	96,000		96,000		96,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	1,274,000		1,274,000		1,274,000	
共益費	0		0		0	
公租公課	4,029,000	0	4,029,000	0	4,029,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	4,029,000		4,029,000		4,029,000	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	13,393,000	0	13,393,000	0	13,393,000	
本部分	13,393,000		13,393,000		13,393,000	
当該施設分	0		0		0	
二一ス対応費	1,264,000	0	1,264,000	0	1,264,000	
支出合計	76,702,000	0	76,702,000	0	76,702,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

目標設定・自己評価合体版

平成28年度瀬谷地区センター自己評価表

え

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	い 計画内容及び運営目標に対する実績	う 今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>(2)ウ 公の施設としての管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の利用については、条例の範囲内での適切な利用料金の設定やその他の利用規定を設け、地域の皆様にとって身近な公共施設として、公平・公正で適正な管理運営を行っていきます。 また、施設及び設備については、安全かつ清潔を重視した管理運営に努めていきます。 			第38条第1項
	<p>(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域住民利用者との日常における対話や、250人規模の利用者アンケートの実施のほか、館内に「提案箱」を常設し、地域ニーズ、利用者ニーズを把握していきます。 また、利用者サービス第一を念頭に把握したニーズを実現させるために柔軟な発想で迅速な対応に努めていきます。 			
	<p>(4)オ 利用者サービス向上の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> スタッフ全員が無線機を活用し、効率的に素早い対応をしていきます。 施設を気持ちよく利用して頂くために、各部屋の事前、使用後の点検、清掃を徹底して取り組んでいきます。 部屋利用の抽選会(A・Bの2種類)をセンターが代理抽選会として直接実施することで、利用者の利便性の向上を図っていきます。 			
	業務運営	<p>事業計画書</p> <p>(4)ア 設置理念を実現する運営内容</p> <ul style="list-style-type: none"> センター委員会、利用者会議等における区民のニーズを反映した施設運営を行っていきます。 		

業務運営	<p>(4)イ 利用促進策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気持ちよく利用して頂くために、各部屋の事前及び使用後の点検・清掃を徹底して行い、また利用したいと思ってもらえるように、スタッフ・職員が一丸となって取り組みます。 ・来館者全ての方々はもとより、特に高齢者の方々が、快適に安全・安心して施設利用ができるよう、親身になって耳を傾け、真心のこもったサービス提供を行うことで、リピーターを増やしていきます。 ・利用者アンケートでは、職員接客・電話対応について、利用者の 43.8%が非常に満足、29.6%がやや満足、26.5%が普通という結果でしたが、平成 32 年度までに 90%以上の方が「非常に満足・やや満足」と回答されるよう、努力します。 			
	<p>(4)キ 本市重要施策に対する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の公開 <p>「横浜市瀬谷地区センター及び老人福祉センター横浜市瀬谷和楽荘情報公開規程」に基づいて実施する情報公開は入館者全員が確認することができる場所として玄関風除室を選定し、「お知らせ」掲示板に掲示して公開していきます。</p> ・情報の提供 <p>施設情報誌「瀬谷センターだより」の発行やホームページ、インターネット、屋外掲示板等で積極的に情報提供に努め、利用率の向上と経営の透明性を高めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権尊重 <p>センタースタッフ及び職員は、それぞれ利用される方々の立場を理解するとともに、共感の姿勢をモットーに、人権を尊重し、互いに補い合い、助け合って、センター全体が「チーム瀬谷センター」として取り組むことで、地域の皆様に気持ちよく利用していただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネ・エコへの取組 <p>館内の適切な冷暖房等の空調設定や、使用していない場所の消灯の徹底による節電等のほかヨコハマ 3 R 夢プランに基づく分別、リサイクルの推進や、ごみの発生抑制に努めます。</p>			

	<p>(5) 自主事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のニーズを把握して、年齢・性別などに偏らず多くの住民から興味を持っていただけ、気軽に参加できる様々な事業を展開して、新しいコミュニティ団体やグループの形成及び地域住民の生きがい作りの場となるような、きっかけ作りの場を提供していきます。 ・地域の子どもたちのための事業として、趣向を凝らし、幼児、小中学生を対象に「ワンパク」事業を実施し、青少年の健全育成に寄与していきます。 ・地域のニーズを把握して、多くの高齢の方々が気軽に参加できる様々な事業を展開して、新しいコミュニティ団体やグループの形成及び高齢者の生きがい作りの場となるような、きっかけ作りの場を提供していきます。 			
業務運営	<p>(6) 施設の維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者に迷惑がかからないよう、安全の確保を第一に、建物・施設等の補修、改修、更新をしてきています。施設の維持管理については、「不具合箇所の早期発見・早期対策を行う事で施設維持管理費の削減につながる」との考え方と、「利用者の皆様に安全な楽しい場所を提供する」との考え方から、建築局が指定業者に委託して行う12条点検及び当館で行う施設管理者点検を実施していきます。 <p>また、年間管理計画・実績表に基づき、日々・月・年単位で機械設備（冷温水器、空調機、冷却塔等）、衛生設備（冷却塔内部管理、空気環境測定、受水槽管理等）、建物点検（消防設備点検、昇降機点検、自動ドア点検等）、清掃業務（床、カーペット、ガラス、照明器、植栽管理、害虫駆除等）等の点検清掃を実施いたします。その他、消耗品の定期的な交換（例、空調機ベルトやフィルター）、日々の職員による館内外巡回の際のチェック及び不具合箇所の早期発見を行っていきます。</p>			

職員育成	<p>事業計画書</p> <p>(3)イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、採用者には接遇研修にあわせて「個人情報保護研修」を実施します。その他の職員は、指定管理者として遵守すべき法及び条例の趣旨の周知を図っています。 ・コミュニティスタッフ及び職員には、利用者の方々に気持ちよく利用していただくために必要な一定の知識と資質が求められることから、協会が計画的に実施する各種研修(接遇研修、人権研修等)にそれぞれ参加し、資質等の向上を図っています。 			
財務	<p>事業計画書</p> <p>(7)ア 収入計画の考え方</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入 稼働率の引上げに努めます。 ・事業収入 自主事業計画に基づき、参加者人数、材料費等を考慮して、利用者の満足度の高い適正な参加費とします。 			
	<p>(7)イ 増収策</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入 増収策として、新規の利用団体や個人利用の方々の増加を図り、稼働率を上げることにより利用料金収入の増加につなげます。このために、センターホームページや施設情報誌「瀬谷センターだより」等による広報PRを行っていくとともに、利用者会議での場や既に利用されている団体や個人に対して、声掛けを行っていくなど、積極的に取り組んでいきます。 <p>数値目標として、平成27年度対比で、32年度末までに年間稼働率5%アップを目指します。</p>			

財務	(7)ウ 支出計画 <ul style="list-style-type: none"> ・管理費に係る経費の執行にあたり、光熱水費は、節電、節水等を励行し、省エネ行動を実践して経費節減に努めることにより、予算額対比で10%減を目指します。 ・設備保全のための業者による保守管理費は、2社以上の見積りを取ることで、経費節減を図ります。 			
	(4)カ ニーズ対応費の使途（地区センターのみ） <ul style="list-style-type: none"> ・センターまつりでの使用 ・クリスマスコンサートでの使用 ・スポーツイベントで使用する道具（カラーリング）の購入 ・各部屋で古くなった椅子等の買い替え・購入 ・幼児ルームのおもちゃ類の購入 ・楽器（クラビノーバ）の購入 			
その他 （上記4つの視点以外の項目があれば追記）				
利用者等の意見		意見、要望に対する対応		

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載